

進めています！自己改革



私たちは、平成28年度から農家・組合員や地域の方々の豊かな暮らしを支えるため、「**農業者の所得増大**」「**農業生産の拡大**」「**地域の活性化**」の3つの目標を掲げ、具体的な目標値や行動計画を設定して、自己改革に取り組んでいます。

本年度においても、組合員・地域住民の声に基づく自己改革を実践し、農業協同組合の使命である農業所得の向上や地域農業の振興、さらには、地域に根ざした協同組合として「食」と「農」を通じた地域貢献活動に取り組んでいきます。

JAからつが取り組んでいる自己改革の一部を紹介します。

畜産部

畜産農家の生産性の向上・所得増大により 持続可能な畜産経営を目指す



JAからつ畜産課は、令和5年2月27日玄海町町民会館で、繁殖農家を対象に3年ぶりの座談会を開催しました。

畜産の関係機関や佐賀県農林水産部畜産課は、子牛セリ市況や飼料情勢、佐賀県種雄牛造成の実績について報告しました。

また、JAは県や市町の補助事業やJAグループ農業者応援事業の説明、インボイス

制度に伴う子牛セリ名簿の記載及び、佐賀牛いろはファームなどについて説明しました。

参加した生産者からは、現状の課題など活発な意見が出され、今後の子牛生産に向け有意義な時間となりました。JAからつ畜産課は、今後も、生産者の声に耳を傾け関係機関と協力し、農業者の所得増大や農業生産の拡大に取り組んでいきます。